

市政報告会(第2部) 質疑応答要旨

日時: 令和7年11月22日(土)午後7時

場所: 南部コミュニティセンター

市民1: 小学校統合と駅の橋上化について

市民の意見: 4小学校統合に賛成です。昔子どもの危険を目の当たりにしましたし、スクールバスで安全に通学できることに安心感があります。また、弥富駅の橋上化についても、愛西方面から弥富駅に送る際にロータリーができるとう助かるという声を聞きます。

駅、学校、公共交通、福祉、財政の5つのテーマについて、長く住む者として安心感があります。今後も市の運営にご尽力ください。

市長の回答: ご意見ありがとうございます。引き続き市政運営に努めてまいります。

市民2: 市政報告会の時間と十四山中学校跡地について

市民の質問: 安藤市政になって7年ほど経ちますが、初めての市政報告会は1時間という短い時間設定です。市長の説明が50分で質疑が10分というのは不十分ではないでしょうか。また、ホームページに資料がアップされたのはたった4日前です。

市長の回答: 時間については、ご意見はできるだけ今日賜りたいと考えております。

【担当課による追加説明】

もう少し早い時期での掲載を予定しておりましたが、直近の議会で報告する新しい情報を市政報告会でも報告したいという考えから4日前の掲載となりました。

市民の質問: 7月26日の十四山中学校跡地の説明会で、市長は「今回の案は、たたき台です。白紙で見直します。後日新しい案を作って説明会をします」とおっしゃいました。その後、執行部はどういう案を作ったのですか。7月末から年末まで経っていますが、出てこないのはおかしいです。

市長の回答: 十四山中学校跡地については、現在1つの事業者から提案が来ております。民間事業者からも募集しておりますので、市としていい事業であれば地域の皆様にご説明し、ご意見を賜りたいと思います。このような方向で進めているところです。

市民の質問: 主体的に考えるのは市役所の職員です。市の行政、市の公共施設を誰かに考えてもらうのは本末転倒ではないですか。

市長の回答: 市の事業にマッチした事業ということで進めております。地域からのご意見もいただきながら進めたいと考えております。

市民2: 弥富駅事業費と都市計画税について

市民の質問: 弥富駅の自由通路整備は最初47億円でしたが、50何億円に膨れ上がりました。愛知県総務局や東海財務局の指摘によれば、弥富市の将来的な負担は相当厳しいとのこと。将来負担比率において、弥富市は愛知県下の市町村の中で一番悪い状況です。

本来なら近鉄のように、駅の施設として自由通路を作り、補助金を出せばいいのに、弥富市が自ら都市計画道路として全面的に負担している格好になっています。このような事業が正しいとお考えですか。都市計画税を徴収して財源を確保する議論はしていますか。

市長の回答: 都市計画税については、現在の第二次総合計画には文言がありませんが、第三次総合計画(令和11年からスタート)にはそのような文言を入れさせていただきます。現在は研究をしているところです。愛知県下でも都市計画税を取っていないのは弥富市ぐらいになってきましたので、まちの整備については都市計画税をいただきながら財源として充てていきたいと考えております。

【担当課による追加説明】

近鉄弥富駅の橋上駅舎化事業は、駅の整備事業であり、近鉄が駅の整備のために行ったものですので夜間は閉鎖され通行することはできません。

一方、JR・名鉄弥富駅自由通路等整備事業は、本市の課題となっている鉄道による南北地区の分断解消、東西にある踏切道の安全確保、駅周辺のバリアフリー化を目的に、自由通路を都市施設として都市計画決定し、国のルールに基づき本市が事業主体となり、道路法による道路として整備しています。

市民2: 水路敷地の一部不法占有について

市民の質問: 弥富市の水路敷地を建物擁壁が一部不法占有しており、最高裁の判決が出ました。最高裁の判決が出た以上、弥富市としては手続きを粛々と行うのが筋ではないですか。なぜやらないのですか。やっているなら堂々と説明してください。

市長の回答: 相手方に対しては、しっかりと請求をさせていただいております。履行するように強く申し入れをしているところです。

市民3: 過疎地域の自治会について

市民の質問: 栄南学区だけでなく各自治会で人数が減ってきています。自治会の役や消防団のことも含めて人数が減ってきて、今後人が増える地域ではないと承知していますが、自治会の合併などについて、市としてサポートする考えはありますか。自治会が解散すると最終的に市に負担がいくと思います。

市長の回答: 自治会、子ども会、福寿会などが、だんだん解散していく状況があります。自治会もいずれはそうなるかもしれませんが、行政としても自治会の存続はいろんな面で必要不可欠です。もちろんご相談には乗らせていただきますし、存続を強くお願いしてまいりたいと思っております。

市民4: 栄南小学校の施設整備について

市民の意見: 栄南小学校があと2年数か月で廃校という準備段階に入っていますが、子どもたちから不平を聞いています。グラウンドの遊具がほぼ使えない状況で、ただ走っているだけではつまらないという意見があります。すべり台やブランコが使いたいとのことです。

2年で廃校になるから必要ないという考えではなく、子どもファーストの視点で、遊具の更新や簡易冷房でもいいので体育館の冷房化を準備していただきたいです。他市町村はほぼ冷房化ができてきており、弥富市は遅れていると聞いています。

市長の回答: 栄南小学校の遊具については、PTAの方から2か月ほど前にご要望をいただきました。また、6年生の子どもたちから治水の出前講座の際に、直接「遊具を直してよ」という要望もいただきました。

すぐに担当に指示をしました。ブランコとすべり台は直して使えるようにし、一部は取り替えが必要とのことです。大きなお金はかからないと聞いておりますので、できれば年内、遅くとも1月中には直して子どもたちに使ってもらいたいと思います。遅くなりまして申し訳ございません。

市民5:行財政改革の目標額について

市民の質問:最後のページの行財政改革で、第5次行政改革は令和10年度までに毎年1億円となっていますが、この数字が高すぎるのではないのでしょうか。第4次では6年間で目標が10億円か11億円でしたが、実績は3億円程度で達成率は3割程度でした。

毎年1億円という目標は市職員にプレッシャーを与えるだけで、現実的ではないと思います。例えば鍋田支所を廃止して1,000万円削減できた場合、それは累積として見てくれるのでしょうか。

市北部の駅周辺に住む地元民として一番の目標は踏切の拡張だけです。これを実現するためには、用地買収等今後いろいろなことをやっていった上で最終的に踏切の拡張となると思います。一番初めの駅だけで50数億円使うとできそうにないと思います。もし本当に1億円足りないというなら、JRの弥富駅事業をやめて、小中学校の冷暖房など今すぐ必要なものを優先してほしいです。

市長の回答:この1億円については累積でございます。厳しい数字ですが、職員が行政改革に取り組むということで、自らが設定した数字です。

ネーミングライツ等で1,000万円程度の費用効果があります。また、市には未利用地もあり、売れる土地もいくつかございます。そういった土地を売却して、この1億円という数字を達成していきたいと思っております。

【担当課による追加説明】

弥富市第5次行政改革大綱では、行政改革による年度別効果額として1億円／年を目標に掲げております。

鍋田支所の廃止を例に説明しますと、廃止に伴う歳出削減の効果は単年度だけで終わるものではなく、翌年度以降も効果が及ぶと捉えます。このような効果額を積み上げた合計額が令和10年度までに1億円／年となるよう目指すというものです。

大変厳しい目標ではありますが、「全ての職員が全ての事業を見つめ直す」をスローガンに、全職員が一丸となって行政改革に取り組んでまいります。

市民6:チョイソコやとみの医療機関停留所について

市民の質問:十四山西部学区に住んでいます。70代を超えた近隣住民の方から、医療機関の近くに停留所はあるのかとよく聞かれます。医療機関の近くには必ず停留所があるという形になっているのでしょうか。

市長の回答:医療機関含む事業者については、協賛金をいただいております。ご賛同いただけたところにはバス停を設けていただいております。患者様が直接そこを指名して医院に行けるようになっております。もし、いつも行くクリニックに停留所がなかったら、先生に「ここにチョイソコが止まるようにしよう。」とお願いしてください。

市民7:十四山西部小学校の安全性について

市民の質問: 議会で市長は、西部小学校は海部南部消防署も同じような条件で作っているから安全だとおっしゃいましたが、条件が全然違います。

消防署は海拔マイナス1.3m、堤防から直接屋上へ上がれる条件です。西部小学校は海拔マイナス1.9mで、50cmかさ上げすると言っていますが、低いところから建物にどうやって入るのですか。

名古屋市南陽町では、海拔プラス60cmぐらいまで公共施設を上げなければいけない条例があり、南陽町では学校施設を建設できません。一方、日の出小学校は名古屋市の条例をクリアしてプラス60cm程度になっています。

前の市長はこれをやってこられたのに、なぜ日の出小学校と同等の安全性を保たないのですか。伊勢湾台風により弥富地区で322人、十四山で36人が亡くなっています。命にかかわることなので、今からでもかさ上げしてください。

市長の回答: よつば小学校は新しい校舎として3階建てを作ります。子どもたち全員が入れるようになっており、有事の際には2階、3階へ避難していただければと思います。学校にいる間、子どもたちは2階、3階へ避難して大丈夫ということで、安心だと説明させていただいております。

市民の意見: 小学校は地域の避難所です。地域の方が避難できないようなものを作ってどうするのですか。なぜ日の出小学校は名古屋市の条例を守って作ってあるのに、それを守らないのですか。前の市長がやってこられたことをなぜ守らないのですか。安全は絶対大事です。お金の問題ではなく、命にかかわることです。今からでも止めて、かさ上げしてください。

市長の回答: ご意見として承ります。
